

＜富山＞射水市公共施設における再生可能エネルギーの導入について

2022年4月28日

北陸電力株式会社
射水市

北陸電力株式会社（以下、「北陸電力」）と射水市は、2022年5月1日より、再生可能エネルギーを活用した電気料金メニューを射水市の公共施設に導入する取組みを開始いたします。また、同年10月からは射水市のバイオマス発電所由来の環境価値を活用した電力供給を行うことで、再生可能エネルギーの地産地消を実現します。

これは、本日締結した「包括的地域連携に関する協定」に基づくもので、射水市と北陸電力が相互に連携しながら2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、地域特性を活かした地球温暖化対策を効果的に推進してまいります。

■取組みの概要

本取組みは、射水市の主な公共施設（38施設）に、北陸電力が提供する再生可能エネルギーを活用した電気料金メニューを導入することで、電力使用量におけるCO₂排出量を約15%削減するものです。

また、2022年10月から射水市の公共施設に同市内のバイオマス発電所由来の環境価値を活用した電力供給を行うこととしており、再生可能エネルギーの地産地消を推進してまいります。

具体的には、北陸電力が、射水市内のバイオマス発電事業者が発電した電気のトラッキング付非化石証書を活用し、射水市の公共施設に供給する取組みで、エネルギーの地産地消が図られることとなります。

なお、自治体と北陸電力が地元民間企業の発電設備で発電した電気の環境価値を活用して公共施設に電気を供給する地産地消の取組みは、北陸地域で初の事例となります。

■お問い合わせ先

北陸電力：高岡支店 営業担当 （電話）0766-22-2028

射水市：市民生活部 環境課 （電話）0766-51-6624

以上

別紙：エネルギーの地産地消スキーム

エネルギーの地産地消スキーム

射水市内のバイオマス発電事業者が発電した電気のトラッキング付非化石証書を活用し、射水市の公共施設に供給する取組みです。



※1 北陸電力から供給する電気には、火力、水力、再生可能エネルギー等が含まれますが、射水市内のバイオマス発電設備で発電した電気の非化石価値を活用することにより、実質的に再生可能エネルギーの電気を供給します。

※2 2021年の電力使用実績をもとに算出した削減率です。

以上